

公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度事業計画

1, 公益事業

(1) 斎藤茂吉に関する情報・資料等の展示(斎藤茂吉記念館の公開)事業

ア, 常設展示 - 地階: 常設展示室「斎藤茂吉とその作品」展

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」の展示・解説のほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板・ジオラマの活用とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子などの紹介を主軸とした展示構成で前年度から継続して実施する。

○茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出) ○茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと/デジタル画像等展示) ○茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期) ○茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭/生家周辺古地図) ○茂吉の生涯(ジオラマ解説:2台) ○茂吉の作歌姿勢 ○医学者茂吉(ジオラマ解説) ○茂吉の書画 ○茂吉の業績 ○茂吉の交遊 ○茂吉の著書 ○茂吉の肖像 他

イ, 常設展示 - 地階: 映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し常設展示資料を補足するための展示映像について、定時上映(約18分間)を実施する。(デジタルハイビジョン画像/静止画) ※映像解説資料「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」を室内に配置(常時)

ウ, 常設展示 - 1階: 集会室「茂吉の晩年そして終焉へ、家族・周辺の人びと」展

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の復元展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードと密接にかかわる人々を紹介し、関連資料の展示を実施する。また、2番組の選択上映の関連映像「父・茂吉の思い出」と「茂吉追憶」、情報検索装置等「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の継続的設置活用を実施する。

○新たな展示として、斎藤茂吉の次男宗吉(北杜夫)氏旧蔵の茂吉の遺骨保管のための仏壇・骨箱類(生家菩提寺にて供養済)を、4月下旬からの特別展開催時に合わせて展示設備を改装した上で公開する。

エ, 常設展示 - 1階: ロビー「茂吉の人となり」「短歌とは/短歌全史」「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」の展示

展示室入口(階段・エレベーター通路脇)壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ: 斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史/年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィックパネル(短歌とは・短歌全史/近代短歌の系譜、全国の歌碑分布状況と建立数)の掲示、メッシュパネル(斎藤茂吉短歌文学賞/事業概要・第1回から第32回までの各回受賞者の紹介、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール/事業概要・令和2年度第18回最優秀賞受賞者作品6首ほか、新たに優秀賞作品50首、入選作品全200首を追加)の掲示を行う。

オ, 常設展示 - 別棟(みゆき公園内): 「箱根山荘の勉強部屋」の設置

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に避暑・原稿等執筆のため利用した「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の継続設置(上屋内)に伴う、音声解説装置と解説板(グラフィック展示)を設置する。※人感センサーによる音声解説と照明設備の起動設備設置

カ, 常設設置 - 1階: ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」等の各設置

入館した子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習遊具・絵本などを配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿窓口(ポスト)、茂吉自作短歌朗詠(継続設置)の各設置を行う。

キ、常設設置 - 1階：受付で貸出「展示情報等音声解説機器／音声ガイド」の設備設置と活用

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者の満足度を高めながらサービス向上等を目的とした機器設備として、既存の日本語解説(15台)に加え新設の英訳解説(5台)の計20台の稼働で有料貸出を実施する。

※機器利用時において日本語・英語対応プログラムガイドの配布を行う。

ク、特別展「日記と歌で辿る斎藤茂吉の素顔」《初公開！茂吉の日記帳/全28冊》

常設展示室内展示資料に関連しながら茂吉をより深く知るための特別展として、令和2年度の新規収蔵品のうち、斎藤茂吉自身の日記帳について、その全冊(28冊/大正13年～昭和27年まで)を公開し、当時の心情、生活の様子、作歌に至る経緯など、激動の時代を過ごした茂吉を日記に基づき探求、紹介するため実施する。展示資料としては茂吉の日記帳のほか、その関連箇所(時代)に沿った茂吉の手帳、墨書作品(半切・色紙・短冊等)、原稿、書簡、写真、解説パネル等による日記の概要紹介等を合わせて構成・展示する。

※会期：令和3年4月29日(木/祝日)から同年8月31日(火)まで

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

○チラシ・ポスター等印刷物作成・配布を行い周知するとともに、テレビコマーシャルの実施、マスコミ各社に対する周知徹底、Webサイト上におけるPRを展開する。

ケ、特別展「新収蔵資料展」

平成31・令和元・同2年度に収蔵した比較的新しい斎藤茂吉とその関連作品・資料を中心に実施する。主要展示資料としては、北家(北杜夫)旧蔵品、森山汀川遺族寄贈品類を中心に、墨書作品等と解説パネルにより構成・展示する。

※会期：令和3年9月19日(日)から同4年3月31日(木)まで

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

○チラシ・ポスター等印刷物作成・配布を行い周知する。

(2) 資料の保存・整理と調査・報告事業

ア、資料管理のための環境等整備

寄託品を含む収蔵資料を円滑に活用するため、管理台帳等の整理と保存環境の整備(分類保管の再編)、資料等データ検索のための諸情報整備を行う。

イ、新たな展示に対応するための資料等の収集

斎藤茂吉の魅力を深める新たな展示構成に対応し、収蔵資料の拡充とともに特別展等実施の円滑化を図るため、斎藤茂吉を中心とした作品等の収集を行う。

ウ、短歌・斎藤茂吉関連刊行物の調査と資料収集

県内短歌関連刊行物(歌集・歌論集等)と斎藤茂吉と親交した文人等の著作物収集を行う。

エ、斎藤茂吉に関する調査研究・啓発・年次報告等のための印刷物

◎「公益財団法人斎藤茂吉記念館年報 通巻第36号」(令和2年度)

公益財団法人斎藤茂吉記念館の前年度の決算後における諸事業等の年次報告冊子として、令和3年12月上旬を目処に発刊する。

◎館報「茂吉記念館だより 第24号」

斎藤茂吉記念館及び斎藤茂吉の普及・研究等の冊子として、外部研究者等の寄稿を中心に新装した展示、新規収蔵品、記念事業内容などを掲載し令和3年12月上旬を目処に発刊する。

(3) 学芸及び文化振興のための普及事業

ア、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール(共催)

◎令和2年度第18回応募作品における最優秀作品(6作品)の表彰(最優秀賞受賞者の表彰)

第47回斎藤茂吉記念全国大会開催時の令和3年5月16日(日)に表彰式を実施する。

◎第19回短歌作品募集と選考(作品選歌)

小・中・高校の児童・生徒を対象とした短歌作品の応募要項策定・募集(学校単位の応募)と、選考委員(第1次・第2次)による作品選考(最優秀・優秀・入選作品)を実施する。

◎入選作品集発刊 入選作品集「桜実(Sakurago)」

第19回(令和3年度)最優秀・優秀・入選作品全200首・選考委員の選評・最優秀作品受賞のことば等掲載、令和4年3月中旬に発刊する。

◎最優秀作品掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー壁面)

第18回(令和2年度)最優秀作品(小・中・高校各部門2首/計6首、優秀賞全50首、入選全200首)と事業概要を掲示する。

イ、公開講座

斎藤茂吉記念館の周知・誘客と茂吉に対する理解と、短歌の向上等を目的とした公開講座事業の一環として、超結社の歌会形式による定期的な定例歌会(平成25年度からの継続事業)として年度内2回(通算19・20回目)で定員規模を縮小し実施する。さらに、歌会終了後は特別展等展示作品解説(館長ギャラリートーク)を関連行事として行う。

◎第19回定例歌会

日時：令和3年6月27日(日) 午後1時～午後3時(開場12時30分)

会場：斎藤茂吉記念館内集会室(1階)

作品総評：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力：上山市内在住歌人(司会・進行等)

定員：30人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含)

※館長ギャラリートーク：午後3時～午後3時30分・館内守谷夫妻記念室等(地階)

◎第20回定例歌会

日時：令和3年11月14日(日) 午後1時～午後3時(開場12時30分)

会場：斎藤茂吉記念館内集会室(1階)

作品総評：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力：上山市内在住歌人(司会・進行等)

定員：30人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含)

※館長ギャラリートーク：午後3時～午後3時30分・館内守谷夫妻記念室等(地階)

◎出張(出前)講座

県内諸団体(非営利)主催の講演会・研修会等における斎藤茂吉及び短歌(作歌)等を学習テーマとした際の講師派遣を行う。(年度内随時受付)

*講師：斎藤茂吉記念館館長・同職員

ウ、茂吉短歌ポスト

広く短歌を普及するため「短歌ポスト」を通年設置(館内に投稿箱配置)するとともに、投稿用紙の作成・配布(観光施設等)、投稿作品の選歌(50首を目処に年度内3回程度)と入選者公表、作品集の発刊、第50回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の特別投稿箱かかし等の出品(上山市内にて令和3年9月開催予定)を実施する。

エ、ホームページ

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、主催等諸事業に関する情報発信等を目的として継続設置と定期的情報更新を行う。

オ、有料動画の制作・公開

斎藤茂吉記念館及び斎藤茂吉の普及と周知のため、斎藤茂吉記念館の施設(内・外観)・展示内容ほか、主要資料の紹介などを対象とした有料紹介動画(館長・著名歌人共演)を制作し、有料で配信を行う。(1年間継続)

カ、カード型パンフレットの作成と宿泊・飲食店等に対する配布(配置)

上山市内滞在の宿泊者及び同市内飲食店訪問者等を対象に、斎藤茂吉記念館の周知と誘客のため、施設(内・外)概要・展示内容ほか、年間展示・行事スケジュール等を記載したカード型(ラミネート処理)パンフレットを作成し、年度当初より配布(宿泊施設:部屋数分・飲食店:机数分)する。(以後1年毎更新)

(4) 歌会及び記念事業等、斎藤茂吉の業績顕彰事業

ア、斎藤茂吉記念全国大会(共催)

斎藤茂吉の業績顕彰と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と関連事業として斎藤茂吉記念歌集の事業を実施する。

◎第47回斎藤茂吉記念全国大会

令和3年5月16日(日)午前9時30分から午後4時30分までの時間帯において諸行事を実施する。

○墓前行事(宝泉寺):法要・記念歌集献上、埋骨式/関係者のみ列席

※埋骨式は斎藤家遺族・親族・全国大会関係者・主催者が遺骨を既存の墓所下に納める。

○第32回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(贈呈/選考経過報告/受賞者挨拶)

○令和2年度第18回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞作品表彰式(受賞対象者6人/選考委員経過報告)

○記念講演 吉川宏志 氏/演題「ニュース映画を見る斎藤茂吉」(90分) *入場無料

会場:三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター)エコーホール

◎斎藤茂吉記念歌集第47集

一般作品及び児童・生徒秀歌作品(第18回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)を収載し発刊(令和3年5月14日/斎藤茂吉生誕日)する。※第47回斎藤茂吉記念全国大会開催時において墓前(宝泉寺)に供え、投稿者には全国大会参加時及び郵送等により配布する。

◎第33回斎藤茂吉短歌文学賞事業 山形県と共催事業として実施する。

◎第48回斎藤茂吉記念全国大会事業(共催)

実施要項策定及び参加募集と周知(チラシ等作成)、参加者の増加を目指した新たな行事等の企画検討、同記念歌集第48集の投稿募集と周知・歌集発刊準備(編集)を行う。

※開催予定日:令和4年5月15日(日)

イ、第55回茂吉忌合同歌会(共催)

斎藤茂吉の顕彰と県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を追悼する超結社の歌会として、第55回の節目にあたるための特別行事「記念講演」と歌会を、茂吉の命日に近い日曜を開催日として実施する。

※開催予定日:令和4年2月27日(日)午後~ 会場:斎藤茂吉記念館 集会室

実施内容:歌会参加と作品の募集・記念講演・選者講評・特選入選者表彰等

(5) 関連団体等の文化活動に対する協力

ア、かみのやま博物館連絡会(上山市内博物館3館)事業

3館共同印刷物「かみのやまウエルカムパスポート」の発行(前年度からの継続)と各館有益な共催事業を検討・企画する。

※文芸誌等に対する情報提供(広告枠掲載/毎月)

イ、各地関連施設の企画展及び刊行物発刊等に伴う情報・資料提供等

博物館等関連施設の企画展開催、自治体・出版報道機関・短歌団体・個人等からの情報・資料提供(出品)・調査・執筆等の要請に対する協力を行う。(年度内随時)

2, 物販事業

公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における物販事業

収蔵品・展示資料等に関連した自主作製品の販売と、見学者に有益な資料を供するための委託販売を継続的に実施する。さらに、販売実績の向上を目指した新規商品の開発と絶版品の再製品化、上山市ふるさと納税返礼品としての販売の推進、ホームページを活用した通信販売等の継続実施を行う。

3, 法人運営及び施設管理事業

(1) 法人運営

ア、斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく設立と運営

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として斎藤茂吉記念館開館50周年記念して平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、友の会の入会勧誘・促進と事業運営にあたり、運営組織整備と事業を計画し継続的周知と運営整備を実施する。合わせて活動支援募金を実施する。

イ、斎藤茂吉記念館優待券の交付

斎藤茂吉記念館の公益的運営等円滑に推進するため、関係・協力者・団体等を対象として継続的に交付(令和元年度)している斎藤茂吉記念館優待券(無料入館)の有効期間内(令和3年度内)における更新交付を、斎藤茂吉記念館に対する貢献度(資料寄贈・寄託者)の高い新規の個人・団体等を対象に行う。

ウ、斎藤茂吉の親族等に対する対応

- 上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理・整備等の協力(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)
- 前年度に茂吉の次男宗吉(北杜夫)氏の遺族から受領した斎藤茂吉の遺骨について、令和3年5月16日開催の第47回斎藤茂吉記念全国大会墓前行事後の「埋骨式」として、斎藤家遺族、親族を招いて、関係者のみの参列により執り行うものとする。

エ、公益財団法人斎藤茂吉記念館職員(嘱託)採用・試験の実施

(2) 施設管理

ア、管理規則第3条第1項の各号に基づく休館及び休館期間中の活用

管理規則に基づく休館を実施し、休館期間中を活用した諸業務を実施する。

- 第3条第1項第1号に基づく休館「水曜日」の実施
- 第3条第1項第2号に基づく休館「国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する振替休日」の実施
- 第3条第1項第3号に基づく休館「前2号に規定する休館日に重なる場合は、その翌日」の実施
- 第3条第1項第4号に基づく休館「12月28日から翌年1月3日まで及び7月第2週の7日」の実施

※7月の休館日(7月4日[日]から同月10日[土])を利用した資料保全のための収蔵庫及び収蔵資料のくん蒸の実施と展示関連設備等の補修、点検、清掃等の実施

イ、斎藤茂吉記念館施設の利用・管理

- 館内展示室設置の移動式展示ケース7台(集会室:5台・守谷夫妻記念室:2台)の照明LED化実施
- 別棟「箱根強羅の勉強部屋」上屋内照明(天井:8台)のLED化実施
- 館内空調機(加湿器)・(制御機器機能保持バッテリーの修繕実施)
- 館内常設展示室・収蔵庫内自動消火ハロン消火設備新容器更新の実施
- 自動火災報知設備受信機更新の実施

- 館内映像展示室設置機器の遠隔操作板設置等改良の実施
- 新展示(北杜夫氏旧蔵の茂吉の遺骨保管のための仏壇・骨箱類)に伴う設備改装の実施
- 館内エレベーター設備機器と周辺設備の利用案内と管理(定期点検)の実施
- 多目的トイレの利用案内と管理の実施
- その他、建物内外のバリアフリー箇所の案内と管理の実施

ウ、斎藤茂吉記念館周辺の整備

- 斎藤茂吉記念館周知のための案内板の追加設置検討(※県・市道等沿線等)
- 斎藤茂吉記念館駐車場誘導案内板の修繕(改良)と注意看板等の設置

エ、新型コロナウイルス感染対策のための斎藤茂吉記念館内設置整備

- コロナ対策非接触型体表温度測定器(マスク着用判定)の設置
- アルコール消毒噴霧機の設置
- 受付カウンター用アクリルパネルの設置

以上